

# VeriTrans 46

# VeriTrans4G インターフェース詳細

~クレジットカード決済~

Ver. 1.0.8 (2021 年 7 月~)

### 目次

第1章 本ドキュメントについて	
1-1 本ガイドの内容	
1-2 著作権、および問い合わせ先	
1-3 改訂履歴	
第2章 インターフェース詳細	(
2-1 共通	
2.1.1 カード情報の非保持化について	
2.1.2 ワンクリック継続課金サービスについて	,
2-2 与信	
2.2.1 要求電文 : CardAuthorizeRequestDto	
2.2.1 女亦電文 : CardAuthorizeResponseDto	
2-3 再取引(再与信)	
2.3.1 要求電文 : CardReAuthorizeRequestDto	
2.3.2 応答電文 : CardReAuthorizeResponseDto	
2-4 売上	
2.4.1 要求電文 : CardCaptureRequestDto	20
2.4.2 応答電文 : CardCaptureResponseDto	20
2-5 キャンセル	
2.5.1 要求電文 : CardCancelRequestDto	
2.5.2 応答電文 : CardCancelResponseDto	
2-6 付録	24
2.6.1 カードトランザクションタイプ	2i
第3章 その他 補足事項	
3-1 支払種別情報の指定	26

3-2	売上に関する注意事項	27
3	3.2.1 物販の一部発送(売上)について	27
3	3.2.2 与信の有効期間について	27
3-3	キャンセル(取消・返品)に関する注意事項	28
3	3.3.1 与信のキャンセルについて	28
3	3.3.2 部分キャンセル時の注意点	28
3	3.3.3 部分売上後のキャンセルについて	28
3-4	部分売上、部分キャンセルご利用時のリスクについて	29
3-5	仕向け先カード会社の一覧	29
3-6	通信エラー発生時の注意点	31
3-7	不正アタック対策	31

# 第1章 本ドキュメントについて

### 1-1 本ガイドの内容

本ガイドは、株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが提供する VeriTrans4G を利用するための専用ソフトウェア MDK(Merchant Development Kit)をインターネット店舗などに導入する開発者向けのガイドです。 VeriTrans4G クレジットカード決済にて使用する電文のインターフェース詳細について記載しています。

VeriTrans4G の詳細については、『VeriTrans4G 開発ガイド』を参照して下さい。尚、インターフェース詳細は、決済サービス毎に提供していますので、当該決済サービスのドキュメントを参照して下さい。

### 1-2 著作権、および問い合わせ先

#### [著作権]

本ドキュメントの著作権は株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが保有しています。

Copyright © 2021 DG Financial Technology, Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

#### [お問い合わせ先]

株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー ベリトランス テクニカルサポート

電子メール: tech-support@veritrans.jp

### 1-3 改訂履歴

2017/02: Ver1.0.0 リリース

◆ 以下、「VeriTrans3G インターフェース詳細 ~ クレジットカード決済 ~」 Ver 2.0.2 からの更新分を記載します。

「2.2.1 要求電文 : CardAuthorizeRequestDto Iに「token」を追加

「2.2.2 応答電文 : CardAuthorizeResponseDto」内の「connectedCenterId」「resReturnReferenceNumber」「resActionCode」の説明を追記

「2.3.2 応答電文 : CardReAuthorizeResponseDto」内の「connectedCenterId」「resReturnReferenceNumber」「resActionCode」の説明を追記

「2.3.4 応答電文 : CardCancelResponseDto I内の「connectedCenterId | 「resReturnReferenceNumber | 「resActionCode | の説明を追記

「2.6.1 カードトランザクションタイプ : 与信→取り消し」の設定値誤記を修正

2017/04: Ver1.0.1 リリース

「2.2.1 要求電文 : CardAuthorizeRequestDto」「2.3.1 要求電文 : CardReAuthorizeRequestDto」の「token」に関する説明を修正し、「cardNumber」「cardExpire」および「securityCode」の説明に、カード情報の非保持に関する説明を追記

「3-2 クレジットカード決済 注意事項」を以下の2つの章に分けて、記載内容を刷新

「3-2 クレジットカード決済 売上に関する注意事項」

「3-3 クレジットカード決済 キャンセル(取消・返品)に関する注意事項」

2017/07: Ver1.0.2 リリース

章タイトルから「クレジットカード決済」という表現を削除(冗長さの排除)

「2-3 クレジットカード決済 再取引」のタイトルを「2-3 再取引(再与信)」に変更し、再取引に関する説明文の追加と、注意事項の記載内容の見直しを実施

「3-4 部分売上、部分キャンセルご利用時のリスクについて」を追加

「3-6 通信エラー発生時の注意点」を追加

2017/08: Ver1.0.3 リリース

「2.3.1 要求電文 : CardReAuthorizeRequestDto」の cardNumber、cardExpire の説明文を修正

「2-5 キャンセル」「2.5.1 要求電文」の取引 ID に関する不要な説明文を削除

2018/09: Ver1.0.4 リリース

「3-5 仕向け先カード会社の一覧」を更新

2019/04: Ver1.0.5 リリース

「2.1.1 カード情報の非保持化について」を追加

「2.2.1 要求電文 : CardAuthorizeRequestDto」内の「cardNumber」「cardExpire」「securityCode」の説明を微調整

「2.3.1 要求電文 : CardReAuthorizeRequestDto」内の「cardNumber」「cardExpire」「securityCode」の説明を微調整

「2.3.2 応答電文 : CardReAuthorizeResponseDto」内の「regCardNumber」「regCardExpire の説明を追記

2019/07: Ver1.0.6 リリース

「3-5 仕向け先カード会社の一覧」を更新

2020/10:Ver1.0.7 リリース

「3-7 不正アタック対策」を追加

2021/07: Ver1.0.8 リリース

「2.2.1 要求電文 : CardAuthorizeRequestDto」

「2.3.1 要求電文 : CardReAuthorizeRequestDto」

再取引では会員 ID を指定しないように注意文言を追加

「dddDsTransactionId」「dddServerTransactionId」を追加

「dddCavvAlgorithm」の説明に"4"と"9"を追加

「2.2.2 応答電文 : CardAuthorizeResponseDto」

「2.3.2 応答電文 : CardReAuthorizeResponseDto」

「2.4.2 応答電文 : CardCaptureResponseDto」

「2.5.2 応答電文 : CardCancelResponseDto」

「reg3dDsTransactionId 」「reg3dServerTransactionId 」を追加

# 第2章 インターフェース詳細

本章では、各決済にて使用する電文(Dto)について説明します。以下の表に記載されているフィールドは、店舗様にて利用可能なフィールドです。

各電文(Dto)には、以下の表に記載されていないフィールドが定義されている場合がありますが、以下の表に記載されていないフィールドは店舗様では使用することはできません。

### 2-1 共通

■「設定」欄の内容は以下の通りです。

要求電文 ··· 必須項目: 〇 任意項目: △ 設定不可: × その他条件付: ※、※n(条件は説明欄、または欄外に記入)

応答電文 · · · 必ず返戻: ○ · 処理成功時のみ返戻: △ · 返戻なし: × · その他条件付: ※

■orderId(取引 ID)について

店舗で任意に採番してください。申込処理毎に付ける必要があります。他の取引IDと重複しないよう採番してください。他決済サービスとも重複できません。

また、テスト取引で使用した取引 ID を、本番取引で再度使用することはできません。

取引 ID には、半角英数字以外に"-"(ハイフン)、""(アンダースコア)も使用可能です。

#### ■応答電文について

応答電文には、本書に記載されていないフィールド(パラメータ)も存在しますが、通常は、記載されているフィールド以外は加盟店様の方で意識する必要はございません。

### 2.1.1 カード情報の非保持化について

クレジットカード取引におけるセキュリティ対策として、加盟店様にはカード情報の非保持化(自社で保有する機器・ネットワークにおいて、カード情報を保存、処理、通過しないこと)が求められています。 非保持化に対応するためには、MDKの要求電文に、カード番号を設定して送信することはできません。そのため、VeriTrans4Gの MDK型(モジュール方式)では、トークン方式による非保持化・非通過化に対応しています。トークン方式では、カード情報は消費者の端末から直接弊社のサーバーに送信します。加盟店様のシステムでは、カード情報の代わりに弊社が発行したトークンを用いて、その後の決済要求を行っていただきますので、加盟店様のシステムをカード情報が通過することはありません。

- ◆ トークン方式については『MDKトークン 開発ガイド』を参照してください。
- ◆ 加盟店様のシステムでカード情報を保持する場合(非保持化に対応しない場合)は、PCI-DSS への準拠が必要になります。

なお、カード有効期限、セキュリティコードについては、カード番号と同時に設定しなければカード情報の通過には該当しません。例えば、再取引(以前の決済で使用したカード情報で決済する機能)をご利用の際に、更新された有効期限を設定して送信することや、不正防止のために購入の都度、セキュリティコードを消費者に入力させて送信することは、カード情報の通過にはあたりません。

◇ セキュリティコードは加盟店および決済代行会社で保存はできませんので、消費者に入力していただく必要があります。

### 2.1.2 ワンクリック継続課金サービスについて

ワンクリック継続課金サービスを利用するためのインターフェースは、以下のドキュメントに記載されています。

『インターフェース詳細~ワンクリック継続課金サービス~』

ワンクリック継続課金サービスをご利用の際は、本書に記載の要求電文のフィールドと、ワンクリック継続課金サービス用のフィールドを設定して決済を行ってください。また、応答電文のフィールドにも、ワ ンクリック継続課金サービス用のフィールドが追加されますのでご注意ください。

### 2-2 与信

### 2.2.1 要求電文 : CardAuthorizeRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
orderId	取引ID	半角英数字 100 桁以内	「2-1 共通」に記載の「orderId(取引 ID)について」を参照	O
	決済金額	半角数字 8 桁以内	1 以上 99.999.999 以下	0
amount		177777		Δ
token	トークン	半角英数記号 36 桁 	トークンサーバーが発行した、クレジットカード情報の識別に用いるトークンの値	
		N. 在 * 上 立 。 上 、 」 古	詳細は『MDKトークン開発ガイド』を参照してください。	Δ
cardNumber	カード番号	半角数字 16 桁以内 	(重要)カード情報の非保持(非通過、非保持)への対応のため、通常は設定しないでください。	
			詳しくは「2.1.1 カード情報の非保持化について」を参照してください。	
			数字のみ、またはハイフン含みで指定(ハイフン含みの場合は 19 桁以内で指定)	
cardExpire	カード有効期限	半角英数字 5 桁	(重要)カード情報の非保持(非通過、非保持)への対応のため、通常は設定しないでください。	Δ
			詳しくは「2.1.1 カード情報の非保持化について」を参照してください。	
			MM/YY (月 + "/" + 年)の形式 (例 "08/18")	
cardOptionType	カードオプションタイプ		MPI 有り 他社本人認証サービスにより既に認証結果を取得している場合に使用	Δ
our d'option rypo	33 1 33 2 2 2 7 1 3		"mpi"(本人認証結果付与)	_
			MPI 無し 【未使用】	×
јро	支払種別	半角英数字 83 桁以内	"10" (一括払い)	Δ
Jbo	スは主が	右記参照	(*21**(ボーナスー括)	_
		1 10 9 M	"61Cxx" (分割払い、xx に分割回数指定)	
			"80" (リボルビング払い)	
			※指定が無い場合は、"10"(一括払い)が適用されます。	
			※直接契約 / 包括契約でそれぞれ使用できる支払種別が異なります。詳細は「3-1 支払種別情報の指定」	
			を参照してください。	
withCapture	売上フラグ	右記参照	"true": 与信·売上	Δ
Maroupturo	3022777		『false": 与信のみ	_
			※指定が無い場合は、デフォルト値の"false"が設定されます。	
securityCode	セキュリティコード	—————————————————————————————————————	(重要)カード情報の非保持(非通過、非保持)への対応のため、通常は設定しないでください。	Δ
		3 桁 or 4 桁	詳しくは「2.1.1 カード情報の非保持化について」を参照してください。	
		3 m 2 m	Min we have been been a single and a single	
			   セキュリティコード(CVV2/CVC2)とは、カード券面に記載された3桁ないし4桁の数字です。	

要求電文 : Ca	rdAuthorizeRequestDto				
フィールド名	項目名	書式・制限		説明	設定
以下、MPI(3D セキュ	ェア)の結果を連携する場合	に使用するフィールド			
dddMessageVersion	3D メッセージバージョン	半角英数字 10 桁 or 0 桁	MPI 有り MPI 無し	Message Version Number (例 "1.0.2") ※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した場合に指定可能となります。指定方法は『MPI ホスティングサービス補足資料』を参照してください。  【未使用】	Δ ×
dddTransactionId	3D トランザクション ID	半角英数字、"+"、"-"、 "=" 28 文字 or 0 文字	MPI有り	Transaction Identifier(XID) 20 桁バイナリ値を Base64 にて 28 桁英数字に変換した値を指定します。 ※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した場合に指定可能となります。指定方法は『MPI ホスティングサービス補足資料』を参照してください。	Δ
			MPI 無し	【未使用】	×
dddTransactionStatus	3Dトランザクションステータ ス	半角英字 1 桁右記参照	MPI 有り	3D セキュアトランザクションステータス "Y":本人認証成功 "N":本人認証失敗(イシュアまたは会員が原因) "U":本人認証失敗(上記以外が原因) "A":Attempt(暫定的に本人認証成功) "":値なし(空白) ※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した場合に指定可能となります。指定方法は『MPI ホスティングサービス補足資料』を参照してください。  【未使用】	Δ ×
dddCavvAlgorithm	3DCAVV アルゴリズム	半角英字 1 桁右記参照	MPI 有り	3D セキュア CAVV アルゴリズム "0": HMAC "1": CVV "2": CVV with ATN "3": SPA Algorithm "4": AEVV Algorithm "9": 取引ごとの指定なし(Message Version Number が 2.X.X の場合) "": 値なし(空白) ※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した場合に指定可能となります。指定方法は『MPI ホスティングサービス補足資料』を参照してください。	Δ

要求電文 : Car	dAuthorizeRequestDto				
フィールド名	項目名	書式・制限		説明	設定
			MPI 無し	【未使用】	×
dddCavv	3DCAVV	半角英数字	MPI 有り	3D セキュア CAVV	Δ
		28 桁 or 0 桁		※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した	
				場合に指定可能となります。指定方法は『MPIホスティングサービス補足資料』を参照してくださ	
				ίν <sub>ο</sub>	
			MPI 無し	【未使用】	×
dddEci	3DECI	半角数字 2 桁	MPI 有り	3D セキュア ECI	Δ
		右記参照		"01": Attempt (Master Card)	
				″02″:認証成功(Master Card)	
				″05″:認証成功(VISA、JCB)	
				"06": Attempt(VISA、JCB)又は未参加(Master、VISA、JCB)	
				"07":認証実行不能(Master Card、VISA、JCB)	
				※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した	
				場合に指定可能となります。指定方法は『MPI ホスティングサービス補足資料』を参照してくださ	
				ι,	
			MPI 無し	【未使用】	×
dddDsTransactionId	3DDS トランザクション ID	半角英数字	MPI 有り	Ares における DS Transaction ID を指定します。	Δ
		36 桁 or 0 桁		※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した	
				場合に指定可能となります。指定方法は『MPI ホスティングサービス補足資料』を参照してくださ	
				ι <sub>ο</sub>	
			MPI 無し		×
dddServerTransactionId	3D サーバトランザクション	半角英数字	MPI 有り	Ares における 3DS Server Transaction ID を指定します。	Δ
	ID	36桁 or 0桁		※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した	
				場合に指定可能となります。指定方法は『MPI ホスティングサービス補足資料』を参照してくださ	
				ι <sub>ο</sub>	
			MPI 無し	【未使用】	×

### 2.2.2 応答電文 : CardAuthorizeResponseDto

応答電文 : CardAu	応答電文 : CardAuthorizeResponseDto						
フィールド名	項目名	書式·制限	説明	設定			
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	0			

フィールド名	項目名	書式·制限	説明	設定
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了	0
			"failure" : 異常終了	
			"pending": 保留	
vResultCode	詳細結果コード	文字列 16 桁	処理の結果を詳細に表すコード	0
			4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。	
	, , , , , ,		詳細は『結果コードー覧』を参照して下さい。	
merrMsg	エラーメッセージ	文字列	処理結果を日本語で表示します。	0
			エラーメッセージを消費者にそのまま表示することは、セキュリティ上の問題があるためお控えください。	
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	い。   決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付与するID	0
mar of train	电人心	X 1 73 100 111 X 13	1つの取引IDに対して、複数のIDが付与されます。	
orderId	取引ID	文字列	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	0
custTxn	取引毎に付くID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番する ID	0
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁以内	電文のバージョン	0
			問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	
cardTransactiontype	カードトランザクションタイプ	文字列 6 桁以内	「2.6.1 カードトランザクションタイプ」を参照	Δ
gatewayRequestDate	ゲートウェイ要求日時	文字列 14 桁以内	ゲートウェイが要求電文を受け取った日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
gatewayResponseDate	ゲートウェイ応答日時	文字列 14 桁以内	ゲートウェイが応答電文を返した日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
centerRequestDate	センター要求日時	文字列 14 桁以内	カード決済センターが要求電文を受取った日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
centerResponseDate	センター応答日時	文字列 14 桁以内	カード決済センターが応答電文を返した日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
pending	ペンディング	文字列 1 桁以内	"0":なし "1":あり	Δ
loopback	ループバック	文字列 1 桁以内	"0":なし "1":あり	Δ
connectedCenterId	接続先カード接続センター	文字列 5 桁以内	弊社⇒カード会社間の接続センター名	Δ
			'jon'、'cafis'	
centerRequestNumber	センター要求番号	文字列 7 桁以内	通常、店舗様のシステムで意識する必要はございません。	Δ
centerReferenceNumber	センターリファレンス番号	文字列 7 桁以内	通常、店舗様のシステムで意識する必要はございません。	Δ
reqCardNumber	要求カード番号	文字列 16 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
			上 6 桁下 2 桁のみ数字表示され、その他は "*"(アスタリスク)に変換されます。	
			(例 "411111******11")	

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
regCardExpire	要求カード有効期限	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
requardexpire	女 水 カード 有 別 粉 限	大于列 J 们及内	女が電叉に設定した値   全桁"*"(アスタリスク)に変換されます。(例 "*****")	
reqCardOptionType	要求カードオプションタイプ	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqAmount	要求取引金額	文字列 12 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqAcquirerCode	要求仕向け先コード	文字列 2 桁以内	仕向け先コード(acquirerCode)と同一の値	Δ
reqJpoInformation	要求支払種別情報	文字列 83 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqWithCapture	要求同時売上	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dMessageVersion	要求 3D メッセージバージョン	文字列 10 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dTransactionId	要求 3D トランザクション ID	文字列 28 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dTransactionStatus	要求 3Dトランザクションステー タス	文字列 1 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dCavvAlgorithm	要求 3D CAVV アルゴリズム	文字列 1 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dCavv	要求 3D CAVV	文字列 28 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dEci	要求 3D ECI	文字列 2 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dDsTransactionId	要求 3D DSトランザクション ID	文字列 36 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dServerTransactionId	要求 3D サーバトランザクション ID	文字列 36 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqSecurityCode	要求セキュリティコード	文字列 4 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
			全桁"0"(ゼロ)に変換されます。	
resReturnReference Number	応答リターン参照番号	文字列 12 桁以内	カード会社との通信時にシステム内部で利用する番号	Δ
			connectedCenterId=cafis の場合はゼロ埋めとなります。	
			通常、店舗様が意識する必要はありません。	
resAuthCode	応答承認番号	半角英数字スペース7桁	カード会社が発行する承認番号	Δ
		以内		
resActionCode	アクションコード	文字列 3 桁以内	カード会社との通信時に返戻されたコード値	Δ
			connectedCenterId=cafis の場合はゼロ埋めとなります。	
			通常、店舗様が意識する必要はありません。	
resCenterErrorCode	応答センターエラーコード	文字列 3 桁以内	カード会社における結果コード (例 "G12")	Δ

応答電文 : CardA	uthorizeResponseDto			
フィールド名	項目名	書式•制限	説明	設定
acquirerCode	仕向け先コード	文字列 2 桁以内	店舗が加盟店契約をしているカード会社のコード	Δ
			最終的に決済を行うカード発行会社ではなく、決済要求電文が最初に仕向けられる加盟店管理会社	
			です。	
			「3-5 仕向け先カード会社の一覧」を参照	

### 2-3 再取引(再与信)

過去に実行された決済の取引 ID を「元取引 ID」に指定することで、クレジットカード番号と有効期限を再度入力することなく決済(与信)が可能になります。

- 注1)過去の取引履歴は、弊社システムの仕様上 400 日で削除されますので、400 日以上前の取引 ID を「元取引 ID」として指定することはできません。そのため、直近で利用された取引 ID を「元取引 ID」としてご利用下さい。
- 注2)ワンクリック継続課金サービスの会員管理機能をご利用になる場合は、「会員 ID」に紐付けられたカード情報で決済が可能になりますので、「元取引 ID」での再取引をご利用頂く必要はありません。

再取引では「会員 ID」の指定は行わないでください。(カードの登録状態によって、想定したカードで決済が行われない場合があり、動作が保証できません)

### 2.3.1 要求電文 : CardReAuthorizeRequestDto

要求電文 : 0	ardReAuthorizeRequest[	Oto				
フィールド名	項目名	書式·制限		説明	設定	
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	1 共通」に記載の「orderId(取引 ID)について」。	を参照	0	
originalOrderId	元取引 ID	半角英数字 100 桁以内	双引を行う過去取引の取引 ID		0	
			¥社サーバーに取引履歴が保管されている期間	は標準で 400 日間となります。保管期間の起算日の考え		
			は、取引のステータスが最後に変化した日が起算	算日となりますので、直近の再取引に使用した取引 ID を指		
			ることをお薦めいたします。			
amount	決済金額	半角数字 8 桁以内	1 以上 99,999,999 以下			
cardNumber	カード番号	半角数字 16 桁以内	要)カード情報の非保持(非通過、非保持)への	対応のため、通常は設定しないでください。	Δ	
			詳しくは「2.1.1 カード情報の非保持化について」を参照してください。			
			再取引の場合、通常は設定不要です。			
			Eされた場合は、元取引 ID で決済が行われたと	きのカード番号は使われず、設定された値が使われます。		
cardExpire	カード有効期限	半角英数字 5 桁	Eされた場合は、元取引 ID で決済が行われたと	きの有効期限は使われず、設定された値が使われます。	Δ	
cardOptionType	カードオプションタイプ	右記参照	有り 他社本人認証サービスにより既に認証	E結果を取得している場合に使用	Δ	
			"mpi"(本人認証結果付与)			
			無し【未使用】		×	
јро	支払種別	半角英数字 83 桁以内	" (一括払い)		Δ	
		右記参照	″(ボーナスー括)			
			Cxx" (分割払い、xx に分割回数指定)			
			"80" (リボルビング払い)			
			旨定が無い場合は、"10"(一括払い)が適用され	ます。		
			直接契約 / 包括契約でそれぞれ使用できる支払	仏種別が異なります。詳細は「3−1 支払種別情報の指定」		
			照してください。			

フィールド名	項目名	書式•制限		説明	設定
withCapture	売上フラグ	右記参照	"true": 与		Δ
			"false": 4	手信のみ	
			※ 指定が	無い場合は、デフォルト値の"false"が設定されます。	
securityCode	セキュリティコード	半角数字	セキュリテ	ィコード(CVV2/CVC2)とは、カード券面に記載された 3 桁ないし 4 桁の数字です。	
		3 桁 or 4 桁			
以下、MPI(3D セキ	ュア)の結果を連携する場合	合に使用するフィールド	T		
dddMessageVersion	3D メッセージバージョン	半角英数字	MPI 有り	Message Version Number (例 "1.0.2")	Δ
		10 桁 or 0 桁		※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した場合に指定可能となります。指定方法は『MPI ホスティングサービス補足資料』」を参照してく	
				ださい。	
			MPI 無し	【未使用】	×
dddTransactionId 3Dトランザク	3D トランザクション ID	半角英数字、"+"、"-"、	MPI 有り	Transaction Identifier(XID)	Δ
		<b>"="</b>		20 桁バイナリ値を Base64 にて 28 桁英数字に変換した値を指定します。	
		28 文字 or 0 文字		※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定し	
				た場合に指定可能となります。指定方法は『MPIホスティングサービス補足資料』を参照してくだ	
				さい。	
			MPI 無し	【未使用】	×
dddTransactionStatus	3D トランザクションステータ	半角英字 1 桁	MPI 有り	3D セキュアトランザクションステータス	Δ
	ス	右記参照		″Y″:本人認証成功	
				"N":本人認証失敗(イシュアまたは会員が原因)	
				"U":本人認証失敗(上記以外が原因)	
				"A": Attempt (暫定的に本人認証成功)	
				"":値なし(空白)	
				※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定し	
				た場合に指定可能となります。指定方法は『MPIホスティングサービス補足資料』を参照してくだ	
				さい。	
			MPI 無し	【未使用】	×

	ardReAuthorizeRequestD	1			
フィールド名	項目名	書式·制限		説明	設分
dddCavvAlgorithm	3DCAVV アルゴリズム	半角英字 1 桁	MPI 有り	3D セキュア CAVV アルゴリズム	Δ
		右記参照		"0":HMAC	
				"1":CVV	
				"2": CVV with ATN	
				"3": SPA Algorithm	
				"4": AEVV Algorithm	
				″9″:取引ごとの指定なし(Message Version Number が 2.X.X の場合)	
				"":値なし(空白)	
				※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定し	
				た場合に指定可能となります。指定方法は『MPIホスティングサービス補足資料』を参照してくだ	
				さい。	
			MPI 無し	【未使用】	×
lddCavv	3DCAVV	半角英数字	MPI 有り	3D セキュア CAVV	Δ
		28 桁 or 0 桁		※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定し	
				た場合に指定可能となります。指定方法は『MPIホスティングサービス補足資料』を参照してくだ	
				さい。	
			MPI 無し	【未使用】	×
dddEci	3DECI	半角数字 2 桁	MPI 有り	3D セキュア ECI	Δ
		右記参照		"01": Attempt (Master Card)	
				″02″:認証成功(Master Card)	
				"05":認証成功(VISA、JCB)	
				"06": Attempt(VISA、JCB)または未参加(Master、VISA、JCB)	
				"07":認証実行不能(Master Card、VISA、JCB)	
				※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定し	
				た場合に指定可能となります。指定方法は『MPIホスティングサービス補足資料』を参照してくだ	
				さい。	
			MPI 無し	【未使用】	×
lddDsTransactionId	3DDS トランザクション ID	半角英数字	MPI 有り	Ares における DS Transaction ID を指定します。	Δ
		36 桁 or 0 桁		※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した	
				場合に指定可能となります。指定方法は『MPIホスティングサービス補足資料』を参照してくださ	
				ιν <sub>°</sub>	
			MPI 無し	【未使用】	×

要求電文 : CardReAuthorizeRequestDto					
フィールド名	項目名	書式 制限		説明	設定
dddServerTransactionId	3D サーバトランザクション ID	半角英数字 36 桁 or 0 桁	MPI 有り	Ares における 3DS Server Transaction ID を指定します。 ※本項目は、「cardOptionType(カードオプションタイプ)」に"mpi"(本人認証結果付与)を指定した場合に指定可能となります。指定方法は『MPI ホスティングサービス補足資料』を参照してください。	Δ
			MPI 無し	【未使用】	×

### 2.3.2 応答電文 : CardReAuthorizeResponseDto

応答電文 : Card	ReAuthorizeResponseDto			
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	0
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了	0
			"failure" : 異常終了	
			"pending": 保留	
vResultCode	詳細結果コード	文字列 16 桁	処理の結果を詳細に表すコード	0
			4 桁ずつ4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。	
			詳細は『結果コードー覧』を参照下さい。	
merrMsg	エラーメッセージ	文字列	処理結果を日本語で表示します。	0
			エラーメッセージを消費者にそのまま表示することは、セキュリティ上の問題があるためお控えくださ	
			L' <sub>o</sub>	
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付与する ID	0
			1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	
orderId	取引ID	文字列	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	0
custTxn	取引毎に付くID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番する ID	0
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁以内	電文のバージョン	0
			問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	
cardTransactiontype	カードトランザクションタイプ	文字列 6 桁以内	「2.6.1 カードトランザクションタイプ」を参照	Δ
gatewayRequestDate	ゲートウェイ要求日時	文字列 14 桁以内	ゲートウェイが要求電文を受け取った日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
gatewayResponseDate	ゲートウェイ応答日時	文字列 14 桁以内	ゲートウェイが応答電文を返した日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
centerRequestDate	センター要求日時	文字列 14 桁以内	カード決済センターが要求電文を受け取った日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
centerResponseDate	センター応答日時	文字列 14 桁以内	カード決済センターが応答電文を返した日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
pending	ペンディング	文字列 1 桁以内	"0":なし "1":あり	Δ
loopback	ループバック	文字列 1 桁以内	"0":なし "1":あり	Δ

フィールド名	項目名	書式·制限	説明	設定
	711111			
connectedCenterId	接続先カード接続センター	文字列 5 桁以内	弊社⇒カード会社間の接続センター名   1	A
	1.5 4	*******	"jon'、'cafis'	<del></del>
centerRequestNumber	センター要求番号	文字列 7 桁以内	通常、店舗様のシステムで意識する必要はございません。	Δ
centerReferenceNumber	センターリファレンス番号	文字列 7 桁以内	通常、店舗様のシステムで意識する必要はございません。	Δ
reqCardNumber	要求カード番号	文字列 16 桁以内	要求電文に設定した値または original Order Id (元取引 ID) に紐づいたカード番号 上 6 桁下 2 桁のみ数字表示され、その他は "*" (アスタリスク) に変換されます。 (例 "411111********11")	Δ
reqCardExpire	要求カード有効期限	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値または original Order Id (元取引 ID) に紐づいたカード有効期限全桁"*"(アスタリスク)に変換されます。(例 "*****")	Δ
reqCardOptionType	要求カードオプションタイプ	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqAmount	要求取引金額	文字列 12 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqAcquirerCode	要求仕向け先コード	文字列 2 桁以内	仕向け先コード(acquirerCode)と同一の値	Δ
reqJpoInformation	要求支払種別情報	文字列 83 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqWithCapture	要求同時売上	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dMessageVersion	要求 3D メッセージバージョン	文字列 10 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dTransactionId	要求 3D トランザクション ID	文字列 28 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dTransactionStatus	要求 3Dトランザクションステー タス	文字列 1 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dCavvAlgorithm	要求 3D CAVV アルゴリズム	文字列 1 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dCavv	要求 3D CAVV	文字列 28 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dEci	要求 3D ECI	文字列 2 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dDsTransactionId	要求 3D DSトランザクション ID	文字列 36 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dServerTransactionId	要求 3D サーバトランザクション ID	文字列 36 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqSecurityCode	要求セキュリティコード	文字列 4 桁以内	要求電文に設定した値 全桁"0"(ゼロ)に変換されます。	Δ
resReturnReferenceNumber	応答リターン参照番号	文字列 12 桁以内	カード会社との通信時にシステム内部で利用する番号 connectedCenterId=cafis の場合はゼロ埋めとなります。 通常、店舗様が意識する必要はありません。	Δ
resAuthCode	応答承認番号	半角英数字スペース 7 桁 以内	カード会社が発行する承認番号	Δ

応答電文 : CardReAuthorizeResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
resActionCode	アクションコード	文字列 3 桁以内	カード会社との通信時に返戻されたコード値	Δ
			connectedCenterId=cafis の場合はゼロ埋めとなります。	
			通常、店舗様が意識する必要はありません。	
resCenterErrorCode	応答センターエラーコード	文字列 3 桁以内	カード会社における結果コード (例 "G12")	Δ
acquirerCode	仕向け先コード	文字列 2 桁以内	店舗が加盟店契約をしているカード会社のコード	Δ
			最終的に決済を行うカード発行会社ではなく、決済要求電文が最初に仕向けられる加盟店管理会社	
			です。	
			「3-5 仕向け先カード会社の一覧」を参照	

### 2-4 売上

2.4.1 要求電文 : CardCaptureRequestDto

要求電文 : CardCaptureRequestDto				
フィールド名	項目名	書式·制限	説明	設定
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	与信時に採番した取引 ID	0
amount	決済金額	半角数字 8 桁以内	与信時に設定した金額以下を指定	0
			1 以上 99,999,999 以下	

2.4.2 応答電文 : CardCaptureResponseDto

応答電文 : Card	CaptureResponseDto			
フィールド名	項目名	書式·制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	0
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了 "failure": 異常終了 "pending": 保留	0
vResultCode	詳細結果コード	文字列 16 桁	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は『結果コードー覧』を参照下さい。	0
merrMsg	エラーメッセージ	文字列	処理結果を日本語で表示します。	0
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付与する ID 1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	0
orderId	取引 ID	文字列	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	0
custTxn	取引毎に付くID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番する ID	0
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁以内	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	0
cardTransactiontype	カードトランザクションタイプ	文字列 6 桁以内	「2.6.1 カードトランザクションタイプ」を参照	Δ
gatewayRequestDate	ゲートウェイ要求日時	文字列 14 桁以内	ゲートウェイが要求電文を受け取った日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
gatewayResponseDate	ゲートウェイ応答日時	文字列 14 桁以内	ゲートウェイが応答電文を返した日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
centerRequestDate	センター要求日時	文字列 14 桁以内	カード決済センターが要求電文を受け取った日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
centerResponseDate	センター応答日時	文字列 14 桁以内	カード決済センターが応答電文を返した日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
pending	ペンディング	文字列 1 桁以内	"0":なし "1":あり	Δ
loopback	ループバック	文字列 1 桁以内	"0":なし "1":あり	Δ
connectedCenterId	接続先カード接続センター	文字列 5 桁以内	通常、店舗様のシステムで意識する必要はございません。	Δ
centerRequestNumber	センター要求番号	文字列 7 桁以内	通常、店舗様のシステムで意識する必要はございません。	Δ
centerReferenceNumber	センターリファレンス番号	文字列 7 桁以内	通常、店舗様のシステムで意識する必要はございません。	Δ
reqCardNumber	要求カード番号	文字列 16 桁以内	要求電文に設定した値 上6桁下2桁のみ数字表示され、その他は "*"(アスタリスク)に変換されます。 (例 "411111********11")	Δ
reqCardExpire	要求カード有効期限	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値 全桁"*"(アスタリスク)に変換されます。(例 "*****")	Δ
reqCardOptionType	要求カードオプションタイプ	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqAmount	要求取引金額	文字列 12 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqAcquirerCode	要求仕向け先コード	文字列 2 桁以内	仕向け先コード acquirerCode と同一の値	Δ
reqJpoInformation	要求支払種別情報	文字列 83 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqWithCapture	要求同時売上	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dMessageVersion	要求 3D メッセージバージョン	文字列 10 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dTransactionId	要求 3D トランザクション ID	文字列 28 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dTransactionStatus	要求 3Dトランザクションステー タス	文字列 1 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dCavvAlgorithm	要求 3D CAVV アルゴリズム	文字列 1 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dCavv	要求 3D CAVV	文字列 28 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dEci	要求 3D ECI	文字列 2 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dDsTransactionId	要求 3D DS トランザクション ID	文字列 36 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dServerTransactionId	要求 3D サーバトランザクション ID	文字列 36 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqSecurityCode	要求セキュリティコード	文字列 4 桁以内	要求電文に設定した値 全桁"0"(ゼロ)に変換されます。	Δ
resReturnReferenceNumber	応答リターン参照番号	文字列 12 桁以内	カード会社との通信時にシステム内部で利用する番号 通常、店舗様が意識する必要はありません。	Δ

応答電文 : CardCaptureResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
resAuthCode	応答承認番号	半角英数字スペース 7 桁 以内	カード会社が発行する承認番号	Δ
resActionCode	アクションコード	文字列 3 桁以内	カード会社との通信時に返戻されたコード値 通常、店舗様が意識する必要はありません。	Δ
resCenterErrorCode	応答センターエラーコード	文字列 3 桁以内	カード会社における結果コード (例 "G12")	Δ
acquirerCode	仕向け先コード	文字列 2 桁以内	店舗が加盟店契約をしているカード会社のコード 最終的に決済を行うカード発行会社ではなく、決済要求電文が最初に仕向けられる加盟店管理会社です。 「3-5 仕向け先カード会社の一覧」を参照	Δ

### 2-5 キャンセル

2.5.1 要求電文 : CardCancelRequestDto

要求電文 : CardCancelRequestDto					
フィールド名	項目名	書式·制限	説明	設定	
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	与信時に採番した取引 ID	0	
amount	決済金額	半角数字 8 桁以内	与信時に設定した金額以下、かつ 1 以上 99,999,999 以下 ※一部キャンセルも可能 ※指定なしの場合、全額取消	Δ	

2.5.2 応答電文 : CardCancelResponseDto

応答電文 : Card	CancelResponseDto			
フィールド名	項目名	書式·制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	0
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了	0
			"failure" : 異常終了	
			"pending": 保留	
vResultCode	詳細結果コード	文字列 16 桁	処理の結果を詳細に表すコード	0
			4 桁ずつ4つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。	
			詳細は『結果コードー覧』を参照下さい。	
merrMsg	エラーメッセージ	文字列	処理結果を日本語で表示します。	0
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付与するID	0
			1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	
orderId	取引ID	文字列	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	0
custTxn	取引毎に付くID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番する ID	0
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁以内	電文のバージョン	0
			問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	
cardTransactiontype	カードトランザクションタイプ	文字列 6 桁以内	「2.6.1 カードトランザクションタイプ」を参照	Δ
gatewayRequestDate	ゲートウェイ要求日時	文字列 14 桁以内	ゲートウェイが要求電文を受け取った日時	Δ
			YYYYMMDDhhmmss 形式	
gatewayResponseDate	ゲートウェイ応答日時	文字列 14 桁以内	ゲートウェイが応答電文を返した日時	Δ
			YYYYMMDDhhmmss 形式	

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
centerRequestDate	センター要求日時	文字列 14 桁以内	カード決済センターが要求電文を受け取った日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
centerResponseDate	センター応答日時	文字列 14 桁以内	カード決済センターが応答電文を返した日時(YYYYMMDDhhmmss 形式)	Δ
pending	ペンディング	文字列 1 桁以内	"0":なし "1":あり	Δ
loopback	ループバック	文字列 1 桁以内	"0":なし "1":あり	Δ
connectedCenterId	接続先カード接続センター	文字列 5 桁以内	弊社⇒カード会社間の接続センター名	Δ
			'jcn'、' cafis'	
centerRequestNumber	センター要求番号	文字列 7 桁以内	通常、店舗様のシステムで意識する必要はございません。	Δ
centerReferenceNumber	センターリファレンス番号	文字列 7 桁以内	通常、店舗様のシステムで意識する必要はございません。	Δ
reqCardNumber	要求カード番号	文字列 16 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
			上 6 桁下 2 桁のみ数字表示され、その他は"*"(アスタリスク)に変換されます。	
			(例 "411111*******11")	
reqCardExpire	要求カード有効期限	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
			全桁"*"(アスタリスク)に変換されます。(例 "*****")	
reqCardOptionType	要求カードオプションタイプ	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqAmount	要求取引金額	文字列 12 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqAcquirerCode	要求仕向け先コード	文字列 2 桁以内	仕向け先コード acquirerCode と同一の値	Δ
reqJpoInformation	要求支払種別情報	文字列 83 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
reqWithCapture	要求同時売上	文字列 5 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dMessageVersion	要求 3D メッセージバージョン	文字列 10 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dTransactionId	要求 3D トランザクション ID	文字列 28 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dTransactionStatus	要求 3Dトランザクションステー	文字列 1 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
	タス			
req3dCavvAlgorithm	要求 3D CAVV アルゴリズム	文字列 1 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dCavv	要求 3D CAVV	文字列 28 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dEci	要求 3D ECI	文字列 2 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dDsTransactionId	要求 3D DSトランザクション ID	文字列 36 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
req3dServerTransactionId	要求 3D サーバトランザクショ	文字列 36 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
	ンID			
reqSecurityCode	要求セキュリティコード	文字列 4 桁以内	要求電文に設定した値	Δ
			全桁"0"(ゼロ)に変換されます。	
resReturnReferenceNumber	応答リターン参照番号	文字列 12 桁以内	カード会社との通信時にシステム内部で利用する番号	Δ
			connectedCenterId=cafis の場合はゼロ埋めとなります。	
			通常、店舗様が意識する必要はありません。	

応答電文 : CardCancelResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
resAuthCode	応答承認番号	半角英数字スペース 7 桁 以内	カード会社が発行する承認番号	Δ
resActionCode	アクションコード	文字列 3 桁以内	カード会社との通信時に返戻されたコード値 connectedCenterId=cafis の場合はゼロ埋めとなります。 通常、店舗様が意識する必要はありません。	Δ
resCenterErrorCode	応答センターエラーコード	文字列 3 桁以内	カード会社における結果コード (例 "G12")	Δ
acquirerCode	仕向け先コード	文字列 2 桁以内	店舗が加盟店契約をしているカード会社のコード 最終的に決済を行うカード発行会社ではなく、決済要求電文が最初に仕向けられる加盟店管理会社 です。 「3-5 仕向け先カード会社の一覧」を参照	Δ

### 2-6 付録

### 2.6.1 カードトランザクションタイプ

当該取引の処理状態を示します。

下表に通常の決済で取り得るタイプを説明します。(下表に記載されていないタイプも存在します。)

タイプ名	設定値	備考
与信	а	
与信(期限切れ)	ax	与信有効期限(通常 60 日)を超えた取引を示す。
与信売上	ac	
売上	ра	
与信→取消	va/rad/rae	部分返品を実行後の時点で、残高がある場合は rae、残高がない場合は rad となる。
与信売上→取消	vac/racd/race	部分返品を実行後の時点で、残高がある場合は race、残高がない場合は racd となる。
売上→取消	vpa/rpad/rpae	部分返品を実行後の時点で、残高がある場合は rpae、残高がない場合は rpad となる。

#### (補足事項)

- ▶ ペンディング(保留)が発生した場合は、各設定値の末尾に"p"が付与されます。
- ▶ ペンディングとは、決済サーバーとカード会社間の通信に異常が発生し、取引状態が不定となったことを示します。通常は、取引が失敗したものと判断してください。

# 第3章 その他 補足事項

### 3-1 支払種別情報の指定

分割払いやリボ払いを使用される場合、弊社へ事前申請し、かつ下記の設定を行うことによりご利用頂くことが可能です。 弊社側の設定も必要となりますので、あらかじめご連絡下さい。

#### ■弊社への事前申請

カード会社と直接契約をされている場合は、事前にカード会社との分割払いの契約をする必要があります。

■ MDK の変更

与信電文での支払種別(jpo)への設定が必要となります。

■ 包括契約での利用制限について

弊社と包括契約(収納代行サービス)により利用される場合は、制限がありますので以下の表をご参照ください。

	セット値		収納代行サービス契約でご利用可能な支払方法			
支払方法		セット値の意味	VISA/ MASTER	JCB	AMEX	DINERS
+-	10			0	0	
一括	指定なし		0	O	O	0
分割	61Cxx	xx は回数。例:5 回払いの場合は「61C05」	0	0	0	×
リボルビング	80		0	0	×	0

- ▶ 上記お支払方法は、加盟店契約に基づいた支払方法のみ選択いただけます。
  - ※ 一括払いのみ利用可能な加盟店様は、一括以外の支払方法を選択することができません。
  - ※ 指定可能な分割回数は、3、5、6、10、12、15、18、20、24 回のいずれかとなります。
  - ※ 決済データ処理サービスの場合は、加盟店様とカード会社間の契約に準じます。
- ▶ 電文中に、jpo の指定がない場合、一括として処理されます。
- ▶ 売上・取消・返品時に前取引の支払い方法を変更することはできません。

### 3-2 売上に関する注意事項

クレジットカード決済では、与信を実行した金額の範囲内で売上を要求することができます。

- 与信の金額を超える金額での売上は要求できません。
- 与信全額の売上、または一部金額の売上(部分売上)を要求可能です。

1回の与信に対して、売上は1回しか要求できません。部分売上を行った場合も同様です。

※ 例えば 10,000 円の与信に対して 6,000 円で売上を実施後、さらに 4,000 円で売上を実施、のような運用はできません。

### 3.2.1 物販の一部発送(売上)について

クレジットカード決済において、1件の与信に対して売上は1度しか実行できません。

商品の発送の都合等、物販の一部発送により売上を2回以上に分ける場合は、2回目以降の売上時に再度与信を取得してください。

### 3.2.2 与信の有効期間について

クレジットカード決済において、取得した与信には有効期間が設定されています。与信の有効期間は、「与信日を含む 60 日間」です。

与信取得日から 59 日後の 23:59 まで当該与信は有効であり、60 日後の 00:00 以降当該与信は無効となります。

尚、与信取得時の時刻は加味されません。

- ・与信取得日が 2014/6/20 18:23 の場合 (与信取得日から 60 日後は 8/19)
  - ・2014/8/18 中は与信有効
  - 2014/8/19 に日付が変わったら与信無効

与信の有効期間を経過し、与信有効期限切れの状態となった場合、売上処理、キャンセル処理はできません。(エラーが発生します) ご注意ください。

### 3-3 キャンセル(取消・返品)に関する注意事項

クレジットカード決済では、売上を実行した金額の範囲内でキャンセルを要求することができます。

- 売上金額(全額)、または一部金額のキャンセル(部分キャンセル)を要求可能です。
- キャンセルのタイミングが消費者への請求タイミングよりも前の場合は取消、請求タイミングよりも後の場合は返品(返金)として扱われます。

キャンセルは、売上金額が0円になるまで繰り返し要求可能です。

一度キャンセルを行った取引に対して、再度売上を要求することはできませんのでご注意ください。

#### 3.3.1 与信のキャンセルについて

与信のキャンセルも、売上のキャンセルと同様に全額または一部金額のキャンセルが可能ですが、与信のキャンセルを行った取引に対して、売上を要求することはできません。 例)

- ・100 円で与信取得 ⇒ 全額キャンセル ⇒ 売上を行うことはできません。
- ・100 円で与信取得 ⇒ 40 円を部分キャンセル ⇒ 売上を行うことはできません。

従って、与信のキャンセルは消費者の与信枠を解放する目的以外での用途はありません。

※ 与信のキャンセルを行ったとしても、与信枠の解放はカード会社の運用スケジュール次第のため、必ずしも即時に与信枠が解放されるということではありません。

#### 3.3.2 部分キャンセル時の注意点

接続するカード会社によっては、与信と異なる金額でのキャンセルが拒否される場合があります。この場合は、MAP(Merchant Administration Portal)から「ダイレクト返品」を実行することによって、カード会社にマイナスの売上データを連携し、キャンセルすることが可能です。ただし、ダイレクト返品は支払区分が「一括」以外の場合は実行できません。

### 3.3.3 部分売上後のキャンセルについて

与信取得後に一部金額のみ売上を実施していた場合、キャンセルできるのは、売上を行った金額に対してのみとなります。

・100 円で与信取得 ⇒ 60 円を部分売上

⇒売上を実施した60円を上限としてキャンセルが可能です。

### 3-4 部分売上、部分キャンセルご利用時のリスクについて

クレジットカード決済では、原則として、与信を取った金額で売上を立て、返品時には同じ金額を返金することになっています。そのため、通常の運用では、この原則に従った運用をお願いいたします。 ただし、3-2、3-3 でもご説明したとおり、加盟店様の利便性を考慮し、異なる金額(少ない金額)での要求が可能なインターフェース(部分売上、部分キャンセル)も用意しています。 これらのインターフェースを利用しても、多くのケースでは問題になることはございませんが、以下のようなリスクがあることを踏まえたうえでのご利用をお願いいたします。

- 海外発行カードを利用された場合に、売上の金額が異なるために与信とは認められず、第三者利用が疑われる取引については無条件でチャージバックとして処理される場合があります。
- 仕向け先カード会社のシステム仕様によっては、部分キャンセルが必ずエラーとなる場合があります。

### 3-5 仕向け先カード会社の一覧

カード会社コード	社名	
01	三井住友トラストクラブ株式会社 (ダイナースクラブ)	
02	株式会社ジェーシービー	
03	三菱 UFJ ニコス株式会社(旧 DC)	
04	三井住友カード株式会社	
05	三菱 UFJ ニコス株式会社(旧 UFJ)	
06	ユーシーカード株式会社	
07	アメリカン・エキスプレス・インターナショナル・インク	
08	株式会社ジャックス	
09	三菱 UFJ ニコス株式会社 (旧日本信販)	
10	株式会社オリエントコーポレーション	
11	株式会社セディナ ※(旧:株式会社セントラルファイナンス)	
12	株式会社アプラス	
13	株式会社ライフ	
14	楽天カード株式会社	
21	株式会社クレディセゾン	
22	ポケットカード株式会社	

23	株式会社セディナ ※(旧:株式会社オーエムシーカード)		
24	イオンクレジットサービス株式会社		
31	トヨタファイナンス株式会社		
38	東急カード株式会社		
40	株式会社 UCS		
42	株式会社エヌシー日商連		
44	すみしんライフカード株式会社		
47	株式会社ほくせん		
50	株式会社ゆめカード		
51	株式会社 OCS		
52	株式会社ビューカード		
56	株式会社エポスカード		
57	天満屋カードサービス株式会社		
58	株式会社京王パスポートクラブ(同社発行のハウスカードのみ取扱い)		
59	株式会社オーシー		
60	株式会社エヌシーガイドショップ		
61	株式会社エヌケーシー		
62	JFR カード株式会社		
63	株式会社京阪カード		
70	ワイジェイカード株式会社		
71	住信 SBI ネット銀行株式会社		
72	株式会社ジャックス ※他社発行分アクワイアリング		
73	株式会社日専連		
74	株式会社りそな銀行カード ※他社発行分アクワイアリング専用		
75	株式会社エムアイカード		
76	ソフトバンク・ペイメント・サービス株式会社 ※他社発行分アクワイアリング専用		

上記一覧は 2019 年 7 月現在のものです。

### 3-6 通信エラー発生時の注意点

MDK と弊社サーバー間のネットワーク障害等で通信異常によるエラーが発生した場合、MDK は先頭が「M」で始まる結果コードを返します。このとき、決済要求が弊社サーバーに到達している可能性がありますので、該当の決済が成立しているか否かは、管理画面(MAP)の取引検索や Search コマンド(検索)を利用してご確認ください。

◆ 決済成立の可能性がある通信エラー関連の結果コードは次のとおりです。(2017年7月現在)

MA99, MB99, MB03, MF01, MF02, MF03, MF04, MF99

結果コードは今後新しく追加される可能性がありますので、「M」で始まるエラーの発生を検知し、決済成否を確認して頂くことをお勧めします。

♦ 結果コードの詳細は、別冊の『結果コードー覧』をご参照下さい。

### 3-7 不正アタック対策

不正利用者がカードの有効期限やセキュリティコードを確認するために行う不正アタックを防止するため、一定時間内に同一カード番号でカード会社からの拒否応答が多発した場合、該当カードによる与信 リクエストはカード会社への与信処理を実施せず、決済サーバより以下のエラーを返戻するように弊社側で制限いたします。

結果コード	処理結果	エラーメッセージ
(VResultCode)	(MStatus)	
ACZZ	failure	指定されたカード番号は使用できません。

- ◇ 不正アタックと判断するための閾値(単位時間、カード会社の拒否応答エラーコード、拒否応答回数)は、弊社にて適宜調整しますので詳細は開示いたしません。
- ⇒ 対象となったカードは、弊社の決済サービスにおいて一時的に利用ができなくなります。(与信確認ができなくなります。)
  - 弊社決済サービス上の制限のため、他の店舗でのカードの利用を制限するものではありません。
- ◆ 対象となったカードは、24 時間± aの時間を経過後には再度決済の要求が行えるように制限を解除いたします。
  - ▶ 具体的な時間は、弊社側で状況を見ながら調整しますので開示いたしません。
- ◇ 該当のエラーが発生し、エンドユーザー様からお問い合わせがあった際には以下の内容をご説明ください。

複数回のカード会社拒否エラーが発生したため、一時的に該当のカードでの決済を停止させていただいております。

1 日~2 日経過してから、再度お試しいただくか、別のカードでの決済を行ってください。